



吉田地区自治協議会便り

“元気いっぱいひとがつながるまち吉田”



吉田地区の皆様

新年あけましておめでとうございます。

新型コロナウィルスによる影響で大変な状況ではございますが、皆様におかれましては健やかな一年でありますようにお祈り申し上げます。

吉田地区自治協議会を設立して3年目を迎えるが、少しづつ活動が広がっております。本年も「元気いっぱいひとがつながるまち吉田」をまちづくりのテーマとして3つの部会での活動を進めますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

吉田地区自治協議会会長 大久保 榮



令和4年度まちづくり活動特別補助金の活用について

防火訓練用備品と防災倉庫を購入しました



吉田地区自治協議会では、令和4年度まちづくり活動特別補助金を活用し、防火訓練用備品および防災倉庫を購入しました。防災倉庫は、12月7日に益田中学校構内に設置し、昨年購入した防災備品（発電機・照明・テント・リヤカー）も含めて、今回購入の防火訓練用備品を収めました。

購入した防災・防火訓練用備品は被災時に役立てるほか、小中学校や各自治会での防災訓練に貸し出しをしています。また、備品の貸し出しだけでなく、防災訓練の開催も支援していますので、ぜひご相談ください。

R4年度購入品	個数
訓練用消火器	4本
// 専用充填ホース	2本
// 専用充填バルブ	2個
// 訓練まと	4個
煙体験テント	1台
// 煙発生器	1台
// スモーク液	6本
防災倉庫（物置）	1台



令和4年度に提出した要望書について



吉田地区自治協議会では、吉田小学校・吉田南小学校およびそのPTA、吉田地区連合自治会とともに、通学路の安全性向上のため必要と思われる箇所に緑色の舗装（グリーンベルト）の設置を要望しました。

益田市からは、「箇所ごとに適した工法について検討し、『益田市通学路安全プログラム』を踏まえるとともに市全域の道路事情の執行状況を勘案し、早期対応に努める」と回答がありました。

また、通学路にある老朽化した空き家や高所ブロック塀など危険箇所への対応を要望したところ、所有者と解決へ向けた協議を重ねていくとの回答でした。

この秋に安全班が開催した通学路見守り活動「吉田の見守りEye」では、参加者の皆さんから通学路の危険箇所について、さらなる情報をいただきました。これら危険箇所につきましても安全性を改善する要望を本年度中に益田市や警察署へ提出する予定です。



グリーンベルトの設置を要望！

- ・ウォンツ交差点→吉田橋→中吉田ローソン交差点→太平町JR踏切までの区間

- ・久城福原商店→益田道路久城線までの区間

◎令和4年度活動報告（7月～12月）◎

～安心安全なまちづくり部会～

10/13

通学路見守り活動

安全班

“吉田の見守りEye（眼・愛）”イベントを開催

10月13日(木)、自治会、学校、PTA、児童民生委員、交通安全協会員の有志（約250名）が一斉に街頭に立ち、子どもたちの通学を見守りました。後に参加者のみなさんから報告していただくことにより通学路の危険箇所を認識するとともに、安全な通学路へ向けての解決を、益田市や益田警察署に要望することとしました。

「吉田の見守りEye」イベントは、見守り活動を広く知っていただき、日ごろの見守り活動へ参加していただくことを目指して、年2回開催する予定です。



見守ってくれて
ありがとう！



11/16

吉田地区防災協議会「益田川にかかる施設見学」

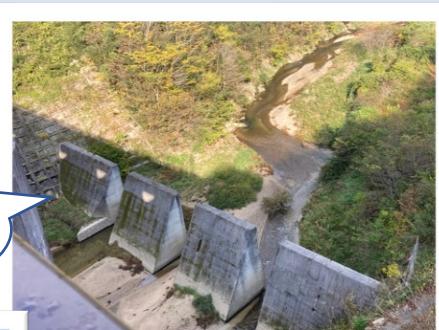
防災班

11月16日(水)、防災班では「令和4年度第2回吉田地区防災協議会」を開催し、益田川にかかる施設の見学を行いました。12自治会から14名の防災担当者が参加し、総勢22名で「益田川ダム」および「今市川樋門（中吉田ナフコ裏）」を視察しました。

吉田地区にはいくつかの樋門がありますが、中でも益田川河口とつながる今市川樋門は重要です。益田川の水位が高くなれば今市川の水を排出できず、吉田地区の低地には水があふれます。現在、今市川から益田川にポンプアップする設備がなく、必要時には高津川からポンプを運んでくるとのことでした。参加者からは不安の声が上がり、ぜひとも今市川樋門にポンプアップ設備が欲しいとの意見が多く出ました。



水が溜まると、
上の穴から放水
されます



今市川樋門



一時避難所（吉田小学校校舎）とその鍵の管理について



被災時には吉田小学校校舎へ避難したいと、かねてより周辺住民から要望がありましたが、鍵の管理が困難ということで保留になっていました。そこで、9月30日、吉田小学校、中吉田自治会、市教育委員会、市危機管理課にお集まりいただき、この件について協議しました。

その後、10月20日、中吉田自治会、太平町自治会、あけぼの西自治会の会長にお集まりいただき、吉田小学校を一時避難所にすること、校舎の鍵は3自治会の輪番で当番自治会を決めて管理すること、災害時には当番自治会が関係自治会と協議して校舎使用を決定することなどを取り決めました。

～歴史文化を活かしたにぎわいづくり部会～



10/23

“チャレンジフェス”開催

にぎわい班



10月23日(日)、吉田小学校体育館で「チャレンジフェス」を開催しました。コロナ禍で子どもたちの発表の場が激減した昨今、チャレンジする機会を与えたいと、にぎわい班が企画しました。

演技発表だけでなく、ポスター制作から司会までも子どもたちが担いました。そして当日は、会場に来ていた大人たちも一緒にチャレンジすることに・・・幅広い年齢層が集まって“チャレンジ”した1日でした。

今回は初めての試みでしたが大好評で、来年もぜひ開催したい！との声が多くあがりました。時期は未定ですが、詳細が決定次第、回覧等で皆様にご案内いたしますので、ぜひご参加ください！

司会に挑戦！
頑張りました！



奏



落語



かるた



ドラム演奏



緊張するわあ...



エレクトーン演奏

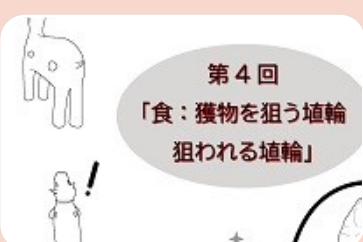
みんなでフラダンス
にチャレンジ！
けっこうハードだね

歴史茶話会開催

歴史文化班



歴史文化班では月に1回土曜日の午後、歴史茶話会を開催し、埴輪をとおして古墳時代の暮らしについて学びました。特に本年度は、久城の「スクモ塚古墳」が県内最大の前方後円墳であるとの嬉しい発表があり、参加者一同喜びました。



8月27日
【中須会館】
・動物埴輪
・なぜ狩猟場面
を古墳にならべ
るのか

9月17日
【下本郷ふれあい会館】
・建物形埴輪の
種類
・建物形埴輪の
並べ方

10月15日
【多田公民館】
・最近のブーム、か
わいい
・それだけじゃない、
かっこいい
・武を表現する埴輪

11月19日
【市民学習センター】
・有名な埴輪の
進撃
・ご当地埴輪の
進撃

～健康なまちづくり部会～

11/6

吉田の町再発見!! 健康ウォーキング ～久城史跡名所めぐり～

秋晴れの日曜日、本年度2回目の「吉田の町再発見!!健康ウォーキング」(5キロコース)を開催し、23名が参加しました。

今回は久城の史跡名所を巡るコースで、「鴨島展望地」→「櫛代賀姫神社」→「スクモ塚古墳」の順で訪ね、益田市文化財課職員から説明を聞きました。

高低差があるコースでしたが、潮風と澄んだ空気を楽しみながら気持ちよく歩きました。

次回は春に開催します！ お楽しみに！(場所は未定)

スクモ塚古墳



櫛代賀姫神社



県内最大の
前方後円墳!!
を登りました



鴨島展望地



櫛代賀姫神社本殿では、
赤く塗られた古材(天正時代)を近くで確認
できました

鴨島(人麿終焉の地と
される)が沈んだ海域
を望みました



11/20・12/4

健康教室 「リズム遊び」



なごやかに楽しく～



赤ちゃんも、
ド、ド、ド♪

ドレミファ棒で演奏！
打楽器なので、誰でも
簡単に演奏できます



ドレミの曲を演奏したよ♪

～お問い合わせ～

吉田地区自治協議会の活動に関するご意見、活動への参加希望、その他お問い合わせは、下記までお願いします。

担当：吉田地区自治協議会事務局 池田・石田

住所：〒698-0033 益田市元町11-26 吉田公民館内

電話：080-8040-2060

メール：yoshidajichi@kba.biglobe.ne.jp



HP: <http://yoshidajichi.com>



Instagram



Youtube

